

一 般 質 問 順 序

- 1 土 屋 進 君  
(3月4日(火) 10時～10時50分)
- 2 長 沢 正 君  
(3月4日(火) 11時～11時50分)
- 3 四 宮 和 彦 君  
(3月4日(火) 13時～13時50分)
- 4 榎 本 元 彦 君  
(3月4日(火) 14時～14時50分)
- 5 稲 葉 富 士 憲 君  
(3月4日(火) 15時～15時50分)
- 6 佐 山 正 君  
(3月5日(水) 10時～10時50分)
- 7 杉 本 一 彦 君  
(3月5日(水) 11時～11時50分)
- 8 重 岡 秀 子 君  
(3月5日(水) 13時～13時50分)
- 9 森 篤 君  
(3月5日(水) 14時～14時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 土 屋 進

- 1 伊豆縦貫自動車道（東駿河湾環状道路）が本年2月11日に開通したことにより、東名・新東名から本市への交通アクセスが大幅に改善され、大室山、城ヶ崎海岸を初めとする南部地域の景勝地を訪れる観光客が増加し交通量が大幅に増加することが予想されることから、荻、十足、池を經由し国道135号に至る路線における今後の歩道整備や幅員の狭いカーブの整備計画について伺う。
  
- 2 市道十足道線は、十足から一碧湖を經由し大池小学校に至る幹線市道であり、観光的にも重要な道路であるが、幅員が狭く歩行者にとって危険な箇所が多いと思われることから、今後の整備について伺う。
  
- 3 伊東八景の一つでもある松川周辺の松くい虫防除対策が喫緊であると考えているが、以下2点伺う。
  - (1) 松川藤の広場には歴史的な由来のある松の木が8本存在していたが、最近、松くい虫の被害により既に5本が切り倒されている。これらの松を初め、広場内の樹木をどのように管理しているか。
  
  - (2) 川口公園や東海館の周辺には、景観上、貴重な松の木が多くあることから、危機感を持って松くい虫防除対策に取り組むべきと考えているが、いかがか。

4 東日本大震災からこの3月11日で3年が経過するが、本市における津波対策について、以下4点伺う。

(1) 津波避難協力ビルの指定の進捗状況について

(2) 津波避難協力ビルとなっている施設との連携について、どのように取り組んでいるか。

(3) 津波避難協力ビルの市民への周知について、平成24年3月に伊東市津波ハザードマップを作成し配布したことで十分であるか。

(4) 市内小・中学校の通学路周辺に位置する津波避難協力ビルを、どのように児童・生徒に周知しているか。

また、どのような訓練に取り組んでいるか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 長 沢 正

- 1 代読や代筆が必要な方に対する本市における支援策について伺う。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 2 開院から1年が経過したが、新市民病院のハード面に係る利用者の声について、以下2点伺う。
  - (1) 現在、どのような意見・要望が出されているか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  - (2) それらの要望等にどのように対処してきたか。  
また、今後どのように対処していくか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 3 児童・生徒のインターネット依存の現状をどのように把握しているか。  
また、その対策について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

本市における公共交通政策について、以下伺う。

- 1 12月定例会における私の一般質問に対して、市長は「伊東市内及び伊豆東海岸の公共交通における諸問題」について以下のように答弁されたが、それぞれの現状認識に基づいて、どのような対策をとっているのか、あるいは、今後どのような対応を行うのか、その具体策について伺う。

(1) バス事業について

「自家用車の普及による利用者の減少のためにバス路線の整理や便数の削減が行われた結果、利便性が低下し、さらなる利用者の減少を招く悪循環に陥っている」との認識に対して

(2) タクシー事業について

「運転代行や病院送迎バスによる影響を受けている」との認識に対して

(3) 鉄道事業について

ア 「熱海駅での新幹線と伊東線との乗り継ぎに不便さがある」との認識に対して

イ 「JR線と伊豆急行線との距離別運賃に大きな開きがある」との認識に対して

ウ 「駅のバリアフリー化が必要である」との認識に対して

(4) 航路事業について

「海路の活用も課題と考えている」との認識に対して

2 伊東市地域公共交通会議のあり方に鑑み、各交通事業者及び地域間の連携について、今後どのような対応を図っていくか伺う。

3 昨今の国会審議の状況からも、地域公共交通のあり方は地方公共団体における重要課題の一つとして注目されることになると思われる。第186回国会の終了する6月までには国の政策の方向性も確定すると思われるが、国の動向を踏まえ、伊東市としてどのような対応を図っていくか伺う。

4 東駿河湾環状道路三島塚原ICから函南塚本IC間の開通が与える伊東市への影響をどのように考えるか。

また、その影響に対し、今後どのような公共交通政策が必要となると考えるか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 榎 本 元 彦

- 1 市民の信頼に応えるための職員の資質向上に係る取り組みについて、以下2点伺う。
  - (1) 職員に対する市民等からの苦情にどのように対処しているか。
  - (2) 「生産する職員」の育成に向け、どのような取り組みを行っているか。
  
- 2 本市市営住宅に関し、老朽化や統合による建てかえをする考えはあるか。  
また、今後、住宅の維持修繕等はどのように進めていくか伺う。
  
- 3 静岡県が公表した第4次地震被害想定を本市はどのように受けとめているか。  
また、今後の地震防災対策をどのように進めていくか伺う。
  
- 4 交通量の多い通学路における安全確保策について、以下2点伺う。
  - (1) 通学路の整備について
  - (2) 児童・生徒に対する啓発について
  
- 5 平成26年度に10年目を迎えるあいさつ運動に関し、どのように評価しているか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 稲 葉 富士憲

- 1 本市におけるふえ続ける空き家への対策について、以下伺う。
  - (1) 所有者に適正な管理を行っていただくために、「空き家条例」を制定すべきであると考えているが、いかがか。
  - (2) 空き家の利用を促すため、空き家の情報を収集し、市のホームページに掲載することは考えられないか。
- 2 産業廃棄物の不法投棄に対し、本市、県、警察などの関係機関は、どのように連携を図っているか伺う。
- 3 市が独自に所得制限等の基準を定めている制度について、経済的な救済措置として、未婚のひとり親に対し、寡婦（夫）控除をみなし適用すべきであると考えているが、いかがか。
- 4 小・中学校におけるICT（情報通信技術）を活用した学習について、以下伺う。
  - (1) 現在、具体的にどのような内容の授業を行っているか。
  - (2) ICTが日々進化していく中、今後、どのような機器を導入し、どのような内容の授業を行っているか。



## 一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 山 正

1 2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けた本市の体育行政について

(1) スポーツ合宿などによる各種団体の誘致や、スポーツを活用した観光客の誘客を図るための施策について伺う。

(2) 第四次伊東市総合計画には、既存施設の整備のほか、総合体育館の建設に向けて調査研究を進めていく旨明記されているが、その進捗状況について伺う。

(3) 静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会と本市との連携について伺う。

2 第四次伊東市総合計画において、まちづくりの基本理念を踏まえ、「ずっと住みたい  
また来たい 健康保養都市 いたう」を本市の目指す将来像として定めているが、その  
実現に向けた考えについて

(1) 来誘客に対する「おもてなしの心」を市民に啓発するための具体的な方策を伺う。

(2) いたう創造大賞「できたらいいね」夢部門において、「伊東市健康保養地・癒しの  
郷一碧湖畔」が最優秀賞に輝いたが、今後、この提案をどのように実現していくのか  
伺う。

3 男女雇用機会均等法に関連し、安倍首相は女性の力に期待をし、女性の積極的な採用や登用が地域の活性化につながるとの考えを示しているが、女性職員の登用に係る市長の見解を伺う。

4 教育行政に関し、平成26年度の小・中学校の教育目標は、何を重点にして策定されたか。

また、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた課題への取り組みについて伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

1 本市における防犯上の観点からの空き家対策、及び、防災上の観点からの廃屋対策について

(1) このような廃屋が市内にどれだけ存在するか。

また、これらの情報をどのように把握しているか伺う。

(2) 空き家及び廃屋について、現在、どのような対策を講じているか。

また、今後、問題解決に向けどのような方策を考えているか伺う。

2 本市における高齢者の交通手段について

(1) 今後、本市においても高齢化がさらに進み、地域によっては高齢者の交通手段の確保が課題となることが予想されるが、高齢者の市内移動に係る交通手段の確保を図る方策について伺う。

(2) 官民協働による「デマンド（予約）型乗合タクシー事業」を実施すべきと考えるが、いかがか。

3 伊東駅伝競走大会のコース変更について

(1) 伊東駅伝競走大会に関し、第42回大会においてコースが変更されたが、その理由について伺う。

(2) 歴史のある伊東駅伝については、伊東市全体を走るこれまでのコースが望ましいと考えるが、今後、コースの再変更は考えられないか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

1 先般の2度にわたる降雪により、市内には生活に支障を来す地域もあったが、その状況について伺う。

また、このような状況を最小限に抑えるため、本市の課題をどのように捉えているか。

2 高齢者が安心して生活できるための各種施策について、以下3点伺う。

(1) 来年度、特別養護老人ホームを新設することによって、入所待機者をどの程度解消できると見込んでいるか。

(2) 地域で高齢者を支援する地域包括ケアシステムをどのように実施していくか。

(3) 市内の自治会や町内会が、ひとり暮らしの高齢者の見守り活動や、高齢者の居場所づくりに係る取り組みを模索していると聞いている。このような取り組みを踏まえた上で、市としても協働して取り組んでいく必要があると考えるが、いかがか。

3 全国学力・学習状況調査の結果の公表について、国は、市町村教育委員会の判断で実施可能とするなど、取り扱いを変更しているが、このことに関し、本市はどのように考えているか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 森 篤

- 1 本市がかかわる消防救急広域化について、関係市町で構成する法定協議会において、「広域消防運営計画」の策定が進められているところです。消防、救急にかかわる事項は、本市の安全保障に直接かかわる事項であり、組織上及び財政上の合理効率化を図ろうとする余り、結果として安全保障政策の大事な部分を他に委ねることになってしまっ  
てはならないと考えます。こうした観点から、広域化されようとする組織の意思決定に際して、関係市町の長がどのように関与するかは極めて重要だと考えます。そこで、広域化されようとする組織の意思決定の方法等について、市長はどのようにお考えか伺います。また、法定協議会ではどのような協議がされているか伺います。
  
- 2 先般、平成26年度から平成30年度までを期間とする「第2次伊東市観光基本計画」が策定され、新年度からは新しい計画が始まろうとしています。一般的には、ある計画の期限が満了となった場合、その計画の達成状況等について、総括的な検証等が行われ、市民の皆さんに公表されるものだと思いますが、平成16年度から平成25年度までを期間とする「(第1次)観光基本計画」の達成状況等について、どのように総括的な検証等が行われ、それはどこに公表されたか伺います。
  
- 3 現在、政府においては教育委員会制度を変更すべく法律改正を行う動きがあるとの報道があるところです。これは、教育委員で構成される教育委員会に係る制度的な疲労や同教育委員会が行う活動が形骸化しているとの批判に端を発していると言われてい  
ます。教育委員会に対するこうした一般的な批判について、本市の教育委員会は、そのあり方、とりわけ形骸化しているとされることについて、本市に即してどのように考えているか伺います。